



2025年2月発行

社会福祉法人 ありのまま舎
(障害者自立企画)発行責任者 白 江 浩
編 集 佐 藤 環

〒982-8544

仙台市太白区西多賀4丁目19-1

TEL 022 (243) 1300

<http://www.arinomama.or.jp/>

E-mail houjin-arinomama@globe.ocn.ne.jp

1976年2月25日 第3種郵便物認可 (毎週4回月・火・木・金曜日発行)
2025年2月7日発行 SSKO通巻11833号

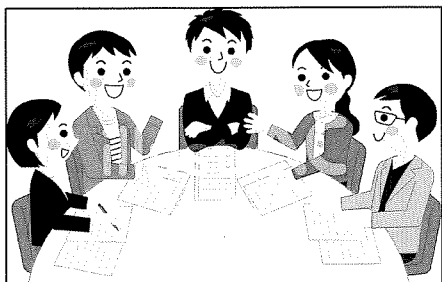
地域連携推進会議開催！3事業所で開催！

近年、障害福祉サービスを提供する事業所が増えており、支援の質の確保が重要な課題になっています。閉鎖的になるおそれのある居住系サービスにおいて、地域の関係者を含む外部の目を定期的にいれることが事業運営の透明性を高め、一定の質の確保に繋がると考えられ、令和7年度より「地域連携推進会議」を開催することが義務化されました。(令和6年度は努力義務)

ありのまま舎では、自立ホーム(グループホーム)、太白ありのまま舎、亘理ありのまま舎が該当し、今年度(3月までに)各事業所で一度開催することになりました。地域連携推進会議は、4つの目的があります。

- ①利用者と地域との関係づくり
- ②地域の人への施設等や利用者に関する理解の促進
- ③施設等やサービスの透明性・質の確保
- ④利用者の権利擁護

構成員は、①利用者②利用者家族③地域関係者(町内会、民生委員の方など)④福祉に知見のある方⑤経営に知見のある方⑥市町村担当者が参加予定です。(④⑤⑥は選定任意)



亘理ありのまま舎では1月30日(木)に昨年のモデル試行に続いて二回目になる会議が開催されました。施設運営や地域への働きかけ、活動の報告を行い、委員の皆さんからは災害時の連携をどのようにしていくか、社会福祉協議会の方からはコロナが落ち着いてきたのでヴォランティアの紹介などのご提案をいただきました。私たちの活動を知っていただき、地域のために私たちができることを一緒に考え活用していくことができればと思います。

薫る風

ベトナムから留学生として来日し、勉学の合間に太白ありのまま舎でアルバイトをしていたおふたりが、介護福祉士の国家試験を終えて、報告に来てくれた。

四月から正職員としての採用が決まっている。可否は「神様のみ知る」というおふたりの言葉だが、その頑張り、努力には心から敬服する。同じことが私にできるかと、自問しても考えてしまう。言葉は文化の象徴で、その表現方法、意味合いなどは微妙な歴史的背景、地域事情なども絡み、その文化の中から生まれてきた。従って語学を学ぶことは文化を学ぶことであり、なぞるだけで学んだとは言えない。それも含めたふたりの留学生の成長力、日本の文化への順応力には頭が下がる。昨今、日本で働く外国人の方の話が日に日に多くなり、良い話も悪い話も混在して、いろいろな意見が聞かれる。ただ、私が強く思うことは日本と言う国の文化や習慣が、日本に暮らす外国の方々によって検証されているということだ。日本のありよう、これまでのあり方、そしてこれからのあり方を考えると、これからは日本人以外の外国の方々と共に日本文化を作っていくということだと思ふ。これまで培ってきた文化や習慣等も変わっていくだろう。日本の介護や福祉を学ぼうとしている、ふたりの留学生を見ていて、現在のケアスタッフの指導を受けて成長してきた彼女たちだが、独自の進化を遂げているのは間違いない。それは日本人スタッフも同様であるが、背景とする文化の相違による化学反応の出方は違う。日本には少ない宗教的背景を持った方、戦争や紛争、貧富の差の激しい中で生きてきた方など、外国と言っても様々だ。この二月から新たにミャンマーの方が二人入舎する。既に始まった当舎での化学反応の更なる変化に私の期待は不安を上回る。

(白江浩)

デコでんち(非常用電源)を導入しました!

「ゴルフカート」のバッテリーを再利用

災害時の電源確保のため、初号機となる「デコでんち」の導入を行いました。

1月15日(水)に太白ありのまま舎にて「デコでんち」の納入があり、今回ご提案をいただいた皆様による会談が行われました。

【出席者】

協和運輸倉庫株式会社

総務課長 高泉武様

車輦営業課長 橋浦一之様

株式会社イーコース

代表取締役 菊竹玉記様

社会福祉法人ありのまま舎

理事長 白江浩



「デコでんち」はゴルフカートで使用されていたバッテリーを二次利用したもので障害福祉施設の導入は全国初になります。協和運輸倉庫様からデコでんち5組をレンタルし、太白ありのまま舎(太白区)と亘理ありのまま舎(亘理町)の2施設に配置します。

ゴルフカート

仙台市太白区の社会福祉法人「ありのまま舎」が、ゴルフカートで使用されていたバッテリーを非常用電源として二次利用する「デコでんち」を全国で初めて導入した。大規模災害による停電に備え、施設利用者や近隣の障害者の命を守る人工呼吸器などの電源を、より安定的に確保できる環境を整える。

(せんだい情報部・小木直樹) ありのまま舎は、バッテリーの保管を担う協和運輸倉庫(仙台市)からデコでんち5組をレンタルする契約を締結した。15日に納入され、太白ありのまま舎(太白区)と亘理ありのまま舎(宮城県亘理町)に配備する。2施設には大規模災害への備えとして太陽光発電や蓄電池もあるが、白江理事長は「太陽光発電は曇りや雨の日は発電できず、地震でパネルが壊れる可能性もある。在宅で避難が難しい人などにも貸し出したい」と語る。

廃バッテリー

非常用電源に



人工呼吸器

デコでんちの納入を受けたありのまま舎の白江理事長(右から2人目)

この「デコでんち」は遠隔監視装置(点検ナビ)が搭載されており、リアルタイムでバッテリーの状況が情報共有され、バッテリーが劣化したり充電がなくなると適切なタイミングで新しいバッテリーと交換したり、トラックが直接来て給電することもできます。

バッテリーは協和運輸様が保管、充電などのメンテナンスとレンタルを行い、イーコース様が遠隔監視を行います。

東日本大震災では太白ありのまま舎でも人工呼吸器の電源確保のため車輦から電源をつなぎましたが、ガソリンの確保など大変な苦労があり、入居者の生命に関わる体験をしました。その後、屋上にソーラーパネルを設置したり、蓄電池など備えましたが災害が長期化するほど電源の確保に不安が募ります。災害時は車輦や発電機の燃料の確保ができない状況も考えられ、その不安を解消することができ

仙台・ありのまま舎 再利用

電力確保は、遠隔監視サービスを手がけるイーコース(東京)が常時モニタリングする。残量が少なくなった場合、協和運輸の倉庫で充電しながら保管する。予備バッテリーと交換する。デコでんちは、ゴルフ場からイーコースが提案。同社がゴルフ場から買い取ったバッテリーを協和運輸が購入・保管する。でんちの活用先を探していたと

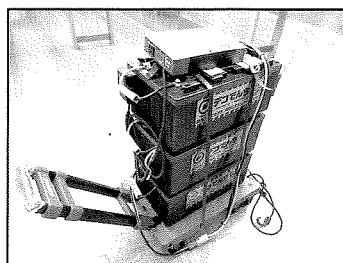
こう、白江理事長が関心を示した。ゴルフカートのバッテリーは18ボルトの移動に耐えられなくなる交換され、また十分に使えるにもかかわらず廃棄されたり、輸出されたりするケースが多いという。イーコースの菊竹玉記代表は「二次利用は終わっているが高品質なバッテリー。地域企業と連携し二次利用することで非常時の備えに役立てられ、環境にも優しい」と意義を強調する。

同社は2021年から協和運輸に電動フォークリフトの電源の遠隔監視サービスを提供。地域の倉庫・物流企業との連携による非常時電源の確保に力を入れており、災害時に協和運輸とともに電動フォークのバッテリーの電気を地域住民らに無償提供する体制も整える。

協和運輸の橋浦一之(車輦営業課長)は「災害時に動けない人や避難できない人の力添えをしたい。日本全国にいる物流業者に活動が広まる」と話

ます。

今回ご提案いただいた皆様は地元企業が地域と連携し災害時の停電対応に取り組みまれておられます。皆様の思いが形となり災害時の貴重な資源となることは本当に心強い限りです。私たちも災害時は施設内だけでなく地域で暮らす医療的ケアが必要な方々のために活用していきたいと思ひます。



「デコでんち」→カートの乗せて持ち運び可能です。呼吸器1台が100ワットの電力を使用すると考えた場合、デコでんち1セットあたり25時間利用できます。〔物流ニッポン〕より抜粋)

河北新報(1月31日朝刊掲載)

その他に物流ニッポン(1月24日)に掲載されました。

さとう宗幸さんクリスマスコンサートに感謝

昨年12月、今年も歌手のさとう宗幸さんがクリスマスソングとメッセージが入ったDVDとありのまま舎に届けてくださいました。新型コロナウイルス流行前は太白ありのまま舎を会場に地域の方をお招きしてクリスマスコンサートを行っていましたが、感染が流行したため休止となり、毎年入居者、スタッフへとクリスマスソングを届けて下さっています。

自立ホーム、太白ありのまま舎、亙理ありのまま舎の3事業所で入居者の方と共に鑑賞会を行いました。

自立ホームではクリスマス会の中で鑑賞会を行いました。宗幸さんがクリスマスコンサートを始めくださったきっかけに触れながら長く続けて下さっていることに感謝の思いが聞かれて

いました。

太白ありのまま舎では、日中活動の時間で午前と午後に分けコーヒを飲みながらゆっくり鑑賞しました。「テレビの映像だけではないとクリスマスマジやないね」と楽しみにされていた方の声が聞かれました。

亙理ありのまま舎でも「今年も楽しみにしていた」という入居者の方の声があり、楽しいひと時を過ごすことができました。

最後に宗幸さんとご出演の皆様と共に「きよしこの夜」を歌い「どうぞよいクリスマスをお過ごし下さい」とメッセージをいただきました。

今回もお忙し中、私たちのために心のこもったクリスマスプレゼントをいただきましたありがとうございます。



自立ホームにて

ご出演いただいた
さとう宗幸さん、
高橋佳生さん
庄子眞理子さん
翼taskuさん
ありがとうございました。

「ホームケア仙台ありのまま舎リビングセンター」

今年に入り就労を目指される入居者の方がおられます。

おひとりの方は一時は寝たきりの状態でしたが体調が回復し支援施設からグループホームに入居されました。就労を目指し紆余曲折ありましたが、まずは自分が長く続けられ安定した収入が得られる仕事を目標に動き出しています。その先の目標にひとり暮らしがあり、そして将来はネットを活用した仕事をやってみたいと夢を持たれています。その夢を実現するために、まずは仕事を始めて続けることから始めました。

もうおひとりの方は就労継続支援A型を目指しています。これまでバスに乗る機会がなく、ケアスタッフと一緒にバスに乗って事業所前まで行ってみました。時間と歩く距離を体験し自分でも行けると思うと自信が持て今度見学を行う予定です。

仕事を始めるのは誰でも不安があり緊張するものです。つまりよくことや悩みを抱えることも多いと思います。日々の体調管理はさらに気を付けなければなりません。大変な時はケアスタッフをサポートし、安心して帰って来ることが出来る場所があることが、ご本人たちの力になればと思います。(佐藤環)

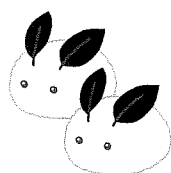
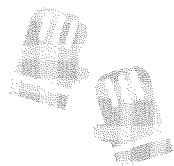
茂庭台エリア

【チャイルドケア仙台ありのまま舎保育園】

新年が明け、あつという間に暦の上では春となりました。

今年はまだ雪遊びができませんでしたが、少し積もった雪にふれ、ザクザクと踏んでみると、冬の冷たさや不思議を楽しみました。月齢が低い子どもたちには雪はとても不思議で、冷たいということに衝撃を受けていたようでした。

日々、少しずつ成長している子どもたちですが、五感を使って経験することは創造性を刺激し、さらに脳の発達を促します。五歳くらいまでの子どもたちには、五感をフルに使って感覚を発達させることが発育にとっても重要なのです。



雪遊びやお散歩中の子どもたちの目はとても輝いています。



子ども独自の目線で新たな発想を生み出し、自分なりの考えで見つけ出した正解を周りの大人に褒められることでやる気を出し、積極的に物事にトライしようとしていく、そうすることで、心も身体もぐんと成長し、次の日から「自分でやる」とできることを子どもたちは自ら増やしていきます。嬉しいですね。その姿を日々近くで見ていると、大変なことはありますが、やっぱり保育は楽しく愛おしいなと思います。(春日麻里)

【難病ホスピスケア太白ありのまま舎】

【メデイカル】

今年の冬は気温が低く、雪が降る日も昨年より多く、冬らしいなと感じる毎日です。この時期は、湿度も低く乾燥することから、さまざまな感染症が流行しています。

インフルエンザ、新型コロナウイルス、マイコプラズマ肺炎のトリプルパンデミックなど報道される中、不安を感じることもあります。

メデイカルはもちろんですが、どの部署も新型コロナウイルス感染症への対応から、さまざまなことを学び、日々予防に努めています。また、入居者の方の小さな変化を見逃さず、体調不良を早期に見見して対応できるように、職種間の情報共有を密にしているところです。

制限の緩和により施設内での行事を以前のように開催したり、ご家族や地域の方との交流が少しずつ増えていくのではないかと期待しております。

楽しみを一杯楽しんでいただけに、日々の観察を大切に、健康を維持し、入居者の皆様が心地よく過ごすことができるように、メデイカル一同努めてまいります。

(北西千恵)



名取エリア

【サポートケア名取ありのまま舎】

【難病・障害者相談支援センター】

今月は20代男性・Fさんにインタビューしました。

Fさんは、イラスト関係の活動をされておられ、4コマ漫画やコラムも作成されています。

最近、Fさんの作品が入賞し、カレンダーの挿絵として選ばれました。

①マイブームについて

「やはり、ゲームをすることですね。RPGゲームでドラクエをしています。なんだかんだ一時間は超えてしまっています。あとは読書もします。最近読んだ本だと、ブルーロックが面白かったです。」

②ほっとする時間

「音楽を聴いている時間が落ち着きます。夕方に聴くことが多いです。ヘッドフォンでゲームのサントラを聴いています。ノイズキャンセリング機能もあるので良いです。」

③今後の希望について

「お金を貯めて一人暮らししたいです。部屋を一人で悠々と使いたいですね。」

Fさんとお話していると、絵を描くことへの熱い思いがひしひしと伝わってきます。今年もFさんのすてきな作品が多くの方に広まっていくと思うと、とても楽しみです。(木村ほか)

亘理エリア

【サポートケア亘理ありのまま舎】

【難病・障害者相談支援センター】

岩沼市では重層的な相談支援体制として相談支援事業の機能分化(3層構造)に取り組んでいます。第1層は基本相談を基盤とした計画相談支援を指定特定相談支援事業所が担い、第2層は委託相談事業所が一般的に相談支援を担って、第3層は行政機関が地域における相談支援体制整備や社会資源の開発等を行なうとそれぞれの役割を担いながら日々支援をさせて頂いています。

当事業所は玉浦小学区の委託相談事業所として多岐に渡り様々な障害のある方達への支援を行なっていますが、ここ最近では同居ご家族の高齢問題を理由に介護保険関係者との共同支援の場面が増えていきます。また相談依頼も障害福祉サービスの情報提供や利用調整の他に「親亡き後の生活」について等の権利擁護に関する相談内容も多くなっています。

今後地域の課題の1つとして捉えていきながら様々な相談支援事業所と連携を図り、障害があっても安心に地域で暮らしお手伝いが出来るように応援していきたいと思っています。

(蒲生豊二)

【サポートケア亘理ありのまま舎基幹相談支援センター】

亘理町障害者等地域自立支援協議会と亘理町ひので会家族会の共催で、亘理町地域福祉講演会を開催しました。障害のある方、家族、町民、支援者など約六十名の参加がありました。

研修会では「ストレスとの上手な付き合い方」と題し、東北学院大学の准教授より講話をいただきました。はじめに、ストレスとは何かについて、バケツの水(ストレスの量)と蛇口(ストレスの原因・放出)を例にあげて、ストレスがかり続けることで心身の不調が生じること、を説明いただきました。次に、セルフケアやストレスコーピング(ストレスを和らげる行動)について、参加者全員から自分なりのポジティブな行動について意見を出してもらいました。皆うなずいたり、時に笑ったりしながら話を聞いていました。

また、地域への信頼度の高さがうつ病を予防するという調査結果があるとの話を受け、地域における相談支援の重要性をより強く感じました。

今回は町民への啓発活動を目的とした研修でしたが、支援者にとっても学びの多い内容でした。今後も皆が元気になるような研修づくりを心掛けたいと思います。

(馬場美和)



山田かざとり眼科

022-748-7657

診療に関するお問い合わせや当院に関するご質問、ご要望などお気軽にお問合せください

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	休診
14:00~17:00	○	手術	○	○	○	休診	休診

〒982-0818 宮城県仙台市太白区山田新町82
(K's ケーズデンキ仙台太白店そば)

【難病ホスピスケア亙理ありのまま舎】
【メデイカル】

難病ホスピスケア亙理ありの
まま舎に入職して2月で5か月
目となります。

入居者の方々の顔と名前をよ
うやく分かるようになり、入居
者の方々からも声を掛けて頂け
る機会も増えてきました。

障害を持つ方が基本的な人権の
ある個人としての尊厳にふさわ
しい日常生活及び社会生活を営
むことが出来る為に必要な支援
やサービスを受ける日々を、私
は看護師としての様に立ち振
るまえば良いのかと迷いや戸惑
いも多いです。また経験や知識
不足を痛感してしまうこともあ
ります。

亙理ありのまま舎に入居して
いる方や利用されている方々は
障害も様々であり、一人一人に
よりそう大変さや困難さはある
と思いますが、一つ一つ着々と
コミュニケーションを重ね、入
居者の方や利用者が一番必要と
していることは何なのか等知識
を身に付けて努めていきたいで
す。入居の方、利用されている
方のありのままの姿やお人柄を
理解し関わり方の工夫や説明方
法など学ぶべきことも多いです。
今年は一つつつをモットーに他
部署の方との連携がとれるよう
意識して安心で安全に利用して
頂けるようにを目標として精進
していきたいと思います。

(齋藤麻利)

「ご支援頂きありがとうございました
（敬称略）」

【書損じはがき等】

24 12 / 21

25 1 / 25

【バザー提供】

24 12 / 22

25 1 / 25

【ボトルカンパ】

24 12 / 21

25 1 / 25

フレッシユフードモリヤ
落合店（青葉区）2, 420円

今月で閉店される、とのお知
らせを頂き、本当に残念に思
います。親身になって対応頂
きましたお店の皆様、そして
大きなお支えを頂きました地
域のお客様に、心より感謝申
し上げます。

ありのまま舎事務所（太白区）
957円

多くの皆様よりのご協力によ
ってこうして活動が続けられ
ます事、大変心強く感じてお
ります。

【バザー開催日の案内】

《2025年3月》

4日（火）コクベニマル鉤取店

6日（木）ヨークマルシェ大和町店

11日（火）ヨークベニマル南吉成店

13日（木）鶴ヶ谷生鮮いちば

18日（火）ヤマザワ茂庭店

25日（火）袋原（向日葵ライフ
サポートセンター）

27日（木）鶴ヶ谷生鮮いちば

29日（土）ありのままショップセール

（仙台ありのまま舎）

「ご協力ありがとうございました
（敬称略）」

【本部】

◆会報発送のための帯封の糊付
けを、仙台西高等学校JRC有
志・東北学院榴ヶ岡高等学校有
志・個人の皆様にお手伝いいた
だきました。

◆会報の折り込みは、日本基督
教団東北教区婦人会、仙台ホサ
ナ教会の皆様にご協力をお願い
しながらお手伝いいただきました。
また、自立ホーム入居者有志の
皆様に、体調をみながらお手伝
いいただいています。

◆バザー会では、各会場でコロ
ナ感染症予防に気を付けながら
お手伝いいただいています。シ
ョップセールの会場でも、開始
準備や片付け等のお手伝いいた
だきました。

【太白ありのまま舎】

◆宮城県車いすダンス協会様
による「車いすダンス」◆茂庭台
ボランティアグループの皆様
による「気ままに書く会」（書道）
など、基本的な感染対策を講じ
ながら、活動の制限緩和をして
いきたいと考えております。

毎月、感染状況をみながら対
応を検討し、予防と早期発見を
心掛けております。ありのまま
舎をお支え下さる皆様と一緒に
活動できる日を楽しみにし、今
できる事を精一杯取り組みたい
と思います。

（遠藤寿子）

フラワー 虹の丘本店は新店舗にて元気に営業中！

スマホで簡単予約♪

モバイルオーダーはじめました→



ご来店やドライブスルーでお受け取りの
ご注文をスマートフォンで簡単にご予約
いただけます！



FLOWERED
花のフラワー

虹の丘本店 仙台市泉区虹の丘4-14-1
泉中央 SELVA 店 仙台市泉区泉中央1-4-1
北仙台店 仙台市青葉区昭和町5-42

TEL022-375-4411
TEL022-371-0311
TEL022-728-4411

社会福祉法人ありのまま舎後援会

パンフレットをリニューアルしました!

この度、ありのまま舎後援会のパンフレットをリニューアルしました。年々会員の減少が続いており、多い時で約400万円あったありのまま舎への寄付昨年度は約200万円の寄付となりました。

そのような状況を心配くださり、後援会活動を盛り上げていきたいと会員の本多泰様からお手伝いの申し出をいただきました。以前本多様のお母様が自立ホームの礼拝で演奏をされておられ、その縁で後援会員として活動を見守ってくださっていました。長年印刷業界でお仕

事をされておられ、後援会員の呼びかけを行いたい対象の分析支援すること何かがどのように活動に役立っていくのか具体的に伝えること、現在の会員数、企業名、地域(全国)など明確にお伝えすることをアドヴァイスいただきました。

そして、入会申込の希望があった時に、すぐに申込ができるよう、「入会の流れ」を分かりやすくまとめました。今回はじめて「料金受取人払郵便」の封筒を作成し、切手を貼らずに投函できるようにしました。

パンフレットはありのまま舎の各事業所に設置します。またご希望の方には郵送でお送りさせていただきます。会社や教会などに設置いただける方、お知り合いやご友人にご紹介いただける方がおられましたらお声がけいただければ幸いです。(パンフレットと料金受取人払郵便封筒をセットにしてお届けいたします。)

全国からたくさんのご支援に感謝申し上げます。
(事務局 佐藤環)

ありのまま舎後援会(敬称略)

24 12/31

25 1/30

【自販機販売設置支援】

◆サントリービバレッジ
12月分の売上の一部をご寄付頂きました。

こくみん共済coop

宮城推進本部 1,392円
ありのまま舎(自立ホーム・太白ありのまま舎・サポートケア
県南・亘理ありのまま舎) 4,148円

◆株式会社ミチノク

24 10/12月分売上

6,528円

621円

社会福祉法人ありのまま舎をバックアップする ありのまま舎後援会のご案内

Q1. ありのまま舎をご存知ですか

ありのまま舎は1975年「進行性筋ジストロフィー」患者の山田寛一・秀人・富也の3兄弟を中心に設立されました。この難病を知ってもらうための啓発活動を通して1986年に社会福祉法人となりました。1987年4月に民間で全国初の福祉ホームや1994年4月には難病ホスピスの設立に至り、さらに難病や障害を持った方と共に生活できる社会を目指し活動を広げました。社会や地域の皆様のご理解、後援会のバックアップのもと難病や障害を持った方の自己実現の場を目指しています。

Q2. ありのまま舎後援会とは何ですか

ありのまま舎設立には総裁の故宮仁親王殿下に大変ご指導を賜りました。宮仁親王殿下は、福祉活動を継続するための財産基盤の必要性と将来を見越して活動を続けていくために後援会の組織づくりをご指導くださいました。そして何よりも活動への理解者をふやしていくことの大切さを熱心に指導賜り、現在の後援会が組織されました。



『世界中に100%の健康者も100%の障害者も存在するわけはなく、人間はそれぞれ健康な部分と障害の部分を持って生活しています。お互いが「思いやり」の心を持って、本当の意味の助け合いによって「共に生きる」ことが最も大切なことです。』

Q3. 後援会が応援するありのまま舎の活動は主にどのような活動ですか?

▶啓発活動



【ありのまま舎後援会】
福祉を推進するものとして共に生きていく場となることを目指し、年間活動しています。



【ありのまま舎自立宣言】
自立を目指し努力されている難病や障害をお持ちの方々の全国から集まり、活動しています。



【活動の原点は思いを伝える活動】
活動の原点は思いを伝える活動です。文字だけでは伝えにくい気持ちの姿を絵画で伝えられています。

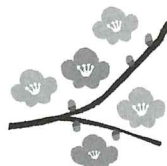
その他、会報「自立」の発行、バザー会の開催など行っています。そして、難病や障害を持った方の生活の場、相談の場の運営を行っています。(次ページ)

ありのまま舎後援会ご加入の流れ

ありのまま舎への年間寄付は多い時で約400万円ありましたが、近年の会員の高齢化に伴う会員減少などで約200万弱になり大変厳しくなっています。本後援会入会を切にお願いいたします。

下の申込書に記入	申込書を取り別紙封書(切手不要)で郵送ください。	機関誌「自立」にお名前が載ります		
	または、a~cのいずれかの方法でお知らせください。		事務局から領収書が届きます	
	a電話で知らせる tel 022-243-1300			ゆうちょ銀行で払込
	b FAXで知らせる fax 022-243-0322			
	c申込書をカメラ撮影しメールで送る houjin-arinomama@globe.ocn.ne.jp	事務局から郵便払込用紙が届く		

お申込みいただいた個人情報、「ありのまま舎後援会」の目的以外には使用いたしません。



マングローブの森づくり。
それは、豊かな地球を未来に届けること。

マングローブ植林は「地球の未来にける保険」です。

これからも、ともに未来へ。

マングローブ価値共創100年宣言



東京海上日動

www.tokiomarine-nichido.co.jp

To Be a Good Company